

パブリックコメント手続制度による意見募集の結果公表

提出された意見・提案の概要と市の考え方で主なものを公表します。提出された意見と市の考え方は、市HP、各課、市役所情報コーナー、市民交流センター、各市民センター、各生涯学習センター、総合文化センター、各図書館、生きがいセンター、高齢者福祉センター（ひまわり）、一ツ木福祉センターで見ることができます。意見・提案をいただき、ありがとうございました。 **ID 1012583**

刈谷市下水道ビジョン(案)

募集期間 令和4年11月15日～12月14日 提出件数 0件 問 下水道課 (☎62-1029)

刈谷市下水道事業経営戦略(案)

募集期間 令和4年11月15日～12月14日 提出件数 0件 問 下水道課 (☎62-1029)

刈谷市自転車活用推進計画(案)

募集期間 令和4年11月15日～12月14日 提出件数 8件 問 都市交通課 (☎95-0004)

意見 歩道を自転車通行している人がたくさんいることから、県道今川刈谷停車場線のように、歩道、自転車道、車道を分けてガードレールもつけてほしいです。	市の考え方 自転車通行空間の整備にあたっては、「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」に基づく整備形態を基本としますが、道路空間の状況などを踏まえ、関係機関と協議し、整備形態を検討していきます。
意見 かりや自転車マップや刈谷市交通安全マップなどに示された危険箇所が、計画の優先整備路線と重なるところがあります。自転車ネットワークの整備を1つの機会と捉え、安全対策などを進めてほしいです。	市の考え方 自転車通行空間を整備する際には、各担当部署と情報共有を図りつつ、安全対策にも配慮して整備を進めていきますので、その内容について計画に追記しました。

魅力あふれる公園づくり構想(案)

募集期間 令和4年12月1日～令和5年1月4日 提出件数 58件 問 公園緑地課 (☎62-1023)

意見 ソリで遊べる洲原公園。丘陵地を利用して安城市の堀内公園にあるようなソリ遊びは子どもにとって最高のスリルと達成感自信につながる遊びだと思えます。	市の考え方 ご意見を踏まえ、P11桜広場エリアの活用イメージを「丘陵地をいかした遊具や広場で家族などだれもが一緒に遊んでいます」に修正します。
意見 刈谷城の櫓復元などが市から提案されている。それを検討し推進してきたのは大部分が、市の意向をくんで賛成する人たちです。 しかし、私は反対です。なぜなら、その費用が40億円もかかると聞いています。そんなに巨額の税金を使うことに反対です。生活に困っている市民もいます。他に、市がやるべきことはたくさんあります。そして、進め方についても民主的ではありません。 城の復元に市のお金を使用してほしくありません。全額を賛成者の寄付で賄ってほしいです。刈谷城復元には反対です。金のかからない整備をしてください。	市の考え方 本構想は、それぞれの公園の理想の姿を示すことを目的に策定しており、整備の期間や費用の制約条件を設けずに、市民の方々が考える公園の将来像を、利活用のイメージとして取りまとめたものです。 「市民公園づくり会議」に参加した皆さまからは、歴史的な背景や、後世に本市の歴史を語り継ぐためにも亀城公園に必要な要素として隅櫓や石垣の整備が提案されました。 今後の取組みとしては、整備計画を策定する中で必要な期間や費用などの課題を整理した上で事業を進め、亀城公園の将来像として設定した「刈谷の歴史を次世代に語りつなぐシンボル公園」の実現を目指して取り組んでいきます。

刈谷市スマートシティ構想(案)

募集期間 令和4年12月15日～令和5年1月16日 提出件数 0件 問 企画政策課 (☎95-0003)

第8次刈谷市総合計画(案)

募集期間 令和4年10月3日～11月1日 提出件数 7件 問 企画政策課 (☎95-0003)

意見 脱炭素社会の実現に向けて、再生可能エネルギーの導入量や事業所の省エネ量などの指標も入れてはどうでしょうか。	市の考え方 総合計画は施策の取組の方向性を示すものであるため、個別事業に係る指標は個別計画で設定していきます。
意見 現状の合計特殊出生率1.47に対して、2032年の目標値1.61は低くないですか。また、この向上を目指すための子育て支援の中で、多胎家庭への支援は特に重要と考えます。	市の考え方 計画的な目標値として1.61を設定していますが、将来的には2.0以上を目指して子育て支援などの施策を推進します。また、多胎家庭への支援は、利用者ニーズを踏まえながら事業の充実を図っていきます。

第4次刈谷市都市計画マスタープラン(案)

募集期間 令和4年10月3日～11月1日 提出件数 12件 問 まちづくり推進課 (☎62-1022)

意見 市中心部には国道が通っていないため、都市連携軸が設定されていません。県道(主要地方道)岡崎刈谷線や県道(主要地方道)知立東浦線を都市連携軸として設定するのはいかがでしょうか。現時点でも県道(主要地方道)名古屋岡崎線は都市連携軸となっています。	市の考え方 都市連携軸は、広域の地域間をつなぎ、さまざまな交流と連携を生み出すための軸であることから、必ずしも市の中心部に必要なものとは考えていません。県道岡崎刈谷線や県道知立東浦線については、都市連携軸を補完し、拠点間を結ぶ、都市の骨格を形成する地域連携軸として位置付けています。
意見 今回のマスタープランでは新市街地の検討が提案されています。これらの新市街地については、中心市街地同様、土地利用の見直しに伴い新たに発生集中する自動車交通需要に対し、十分な配慮が必要と考えます。特に住宅系、産業系が計画されている南部地区については、基盤整備が不十分な既成市街地が隣接しており、今回の計画に合わせた安全対策の推進が求められます。	市の考え方 ご意見のとおり、新市街地の創出に伴い発生する交通への対応は必要と考えています。全体構想ではP48【新市街地検討ゾーン】、地域別構想ではP80【拡大市街地の計画的な整備・検討】において、道路などの都市基盤施設の確保について記載しています。 ご意見を踏まえ、全体構想の「道路の整備方針」および地域別構想の「施設整備の方針」についても、新市街地創出に伴う周辺既成市街地の安全対策を含めた記載に修正します。

第3次刈谷市緑の基本計画(案)

募集期間 令和4年10月3日～11月1日 提出件数 3件 問 公園緑地課 (☎62-1023)

意見 昨今、コロナ禍の影響もあり犬を飼いだめた家庭が増加しているように思えます。そこで、愛犬家も長時間滞在できるドックランを市内公園に設置することを提案します。	市の考え方 施設の設置には、利用者間のトラブルへの対応などさまざまな課題があることから、今後は、指定管理者制度や公募設置管理制度(Park-PFI)など、民間事業者からの提案による管理運営の中で検討していきます。
--	--